

中1 教 p18~31

正負の加法と減法

[Q] 正負の加法(たし算)の考え方は? 優先1

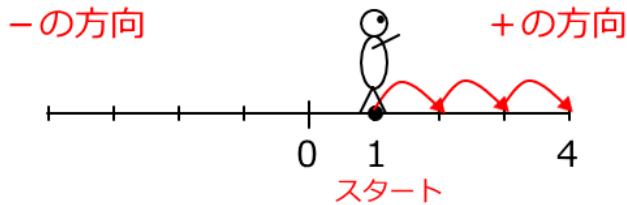
[A]

足し算のことを、加法ともいいます。では、負の数がある加法の計算は、どうすればいいでしょうか？数直線で考えれば、わかります。

数直線上で、加法+は「+の方向(右)を見る」ということです。 $+(+3)$ は「+の方向を見て3つ前に進む」という意味です。 $+(-3)$ は「+の方向を見て3つ後ろに進む」という意味です。

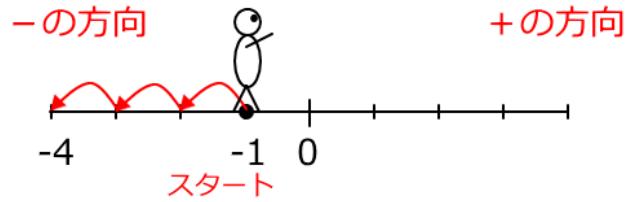
$$\bullet (+1) + (+3) = 4$$

… +1からスタート、+の方向見て3つ前に



$$\bullet (-1) + (-3) = -4$$

… -1からスタート、+の方向見て3つ後ろに



[例] 次の計算をしよう。

$$(1) (+2) + (+7) = \quad (2) (+2) + (-7) =$$

$$(3) (-2) + (+7) = \quad (4) (-2) + (-7) =$$

[解答]

$$(1) 9 * +2 スタート、+の方見て7前$$

$$(2) -5 * +2 スタート、+の方見て7後ろ$$

$$(3) 5 * -2 スタート、+の方見て7前$$

$$(4) -9 * -2 スタート、+の方見て7後ろ$$

* 数直線で考えよう。

[Q] 正負の減法(ひき算)の考え方は?

優先1

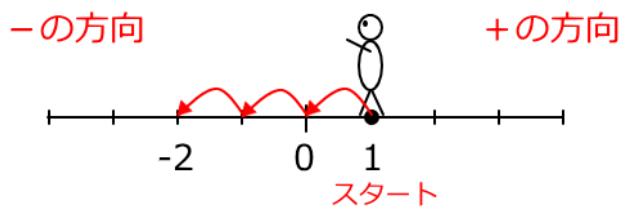
[A]

引き算のことを減法ともいいます。では、負の数がある減法の計算は、どうすればいいでしょうか？数直線で考えれば、わかります。

数直線上で、減法-は「-の方向(左)を見る」ということです。 $-(+3)$ は「-の方向を見て3つ前に進む」という意味です。 $-(-3)$ は「-の方向を見て3つ後ろに進む」という意味です。

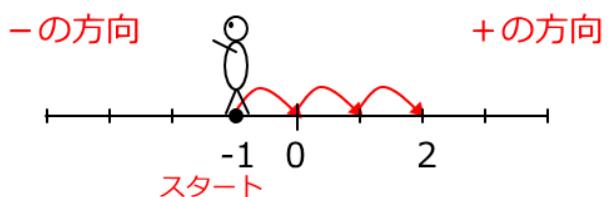
$$\bullet (+1) - (+3) = -2$$

… +1からスタート、-の方向見て3つ前に



$$\bullet (-1) - (-3) = +2$$

… -1からスタート、-の方向見て3つ後ろに



[例] 次の計算をしよう。

$$(1) (+2) - (+7) = \quad (2) (+2) - (-7) =$$

$$(3) (-2) - (+7) = \quad (4) (-2) - (-7) =$$

[解答]

$$(1) -5 * +2 スタート、-の方見て7前$$

$$(2) 9 * +2 スタート、-の方見て7後ろ$$

$$(3) -9 * -2 スタート、-の方見て7前$$

$$(4) 5 * -2 スタート、-の方見て7後ろ$$

* 数直線で考えよう。

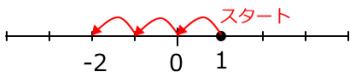
授業動画		質問メモ	
------	--	------	--

[Q] $1-3$, $-1+3$, $-1-3$ の考え方は? [優先1]

[A]

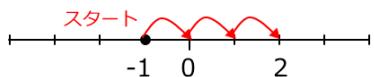
小学校で「 $3-1$ 」の計算を習いました。答えは2、楽勝ですよね。じゃあ、「 $1-3$ 」の答えはどうなるでしょうか？中学数学では、計算できます。どうやるか？数直線で考えます。

「 $1-3$ 」は、数直線で「1からスタートして、マイナス方向に3進む」という意味です。すると-2の場所にいますよね。つまり答えは-2。



数直線で考えれば「 $1-3=-2$ 」と計算できます。

「 $-1+3$ 」は、数直線で「-1からスタートして、プラス方向に3進む」という意味です。すると2の場所にいますよね。「 $-1+3=2$ 」です。



「 $-1-3$ 」は、数直線で「-1からスタートして、マイナス方向に3進む」という意味です。-4の場所にいますよね。「 $-1-3=-4$ 」です。



[例] 次の計算をしよう。

(1) $2-5 =$ (2) $-2+5 =$ (3) $-2-5 =$

[解答]

- (1) -3 * 2スタート、-方向に5進む
- (2) 3 * -2スタート、+方向に5進む
- (3) -7 * -2スタート、-方向に5進む

* 数直線で考えよう。

授業動画		質問メモ	
------	--	------	--

[Q] 数直線なしで正負の計算をするには? [優先1]

[A]

正負の計算は、数直線を書かなければダメでしょうか？毎回書くのは面倒ですね。でもスゴロクを思い浮かべれば、考えやすいです。あと「+は省略されがち。」も大切です。

● $1+3=4$

… +1は1マス進む、+3は3マス進む。結局4マス進んでいるから、+4。

● $3-1=2$

… +3は3マス進む、-1は1マス戻る。結局2マス進んでいるから、+2。

● $1-3=-2$

… +1は1マス進む、-3は3マス戻る。結局2マス戻っているから、-2。

● $-3-1=-4$

… -3は3マス戻る、-1は1マス戻る。結局4マス戻っているから、-4。

[例] 次の計算をしよう。

(1) $12-15 =$ (2) $-12+15 =$

(3) $-15+12 =$ (4) $-15-12 =$

[解答]

(1) -3

* 12マス進んで15マス戻る。

(2) 3

* 12マス戻って15マス進む。

(3) -3

* 15マス戻って12マス進む。

(4) -27

* 15マス戻って12マス戻る。

* お金で考えてもわかりやすいです。「+はもう」「-は落とす」

授業動画		質問メモ	
------	--	------	--

[Q] $+ (+)$ や $- (+)$ のカッコの外し方は？

優先1

[A]

$(+1) + (+3)$ のようなカッコのついた計算を少しでも楽にするには、**カッコをはずして計算します。**

じゃあ、どうやってカッコをはずすか？結論を言うと、「**同じ符号なら +**」で、「**違う符号なら -**」ではあります。前のカッコは、そのままはずれます。

- $(+1) + (+3) = +1 + 3$
- $(+1) + (-3) = +1 - 3$
- $(+1) - (+3) = +1 - 3$
- $(+1) - (-3) = +1 + 3$

なぜ成り立つか？数直線で考えれば、わかりますよね。

[例] 次の計算をしよう。

(1) $(+13) + (+17) =$	(2) $(+13) - (+17) =$
(3) $(+13) + (-17) =$	(4) $(+13) - (-17) =$

[解答]

(1) $(\text{与式}) = 13 + 17 = 30$
(2) $(\text{与式}) = +13 - 17 = -4$
(3) $(\text{与式}) = +13 - 17 = -4$
(4) $(\text{与式}) = +13 + 17 = 30$

* 数直線で考えよう。

授業動画		質問メモ	
------	--	------	--

[Q] 加法や減法がまじる計算は？

優先1

[A]

加法(足し算)では、**交換法則と結合法則**が成り立ちます。

- **交換法則:** 順番変えても答えは同じ

(例 1) $1 + 3 = 3 + 1$

(例 2) $1 - 3 = +1 + (-3) = (-3) + 1 = -3 + 1$

- **結合法則:** カッコの場所を変えても答えは同じ

(例 3) $(1 + 2) + 3 = 1 + (2 + 3)$

カッコのない足し算や引

き算は、**前の符号とセット**にして動かして計算しても、答えは変わりません。



加法の交換法則や結合法則があるからです。

$1 + 2 - 3$ の計算結果は、 $1 + 2 - 3$ を入れ替えた、 $1 - 3 + 2$, $+2 + 1 - 3$, $-3 + 2 + 1$, … などと、全て答えが同じです。

ですから、「正(+)だけで集めて、負(−)だけで集めてから計算」すると、やりやすいです。

[例] 次の計算をしよう。

(1) $3 - 7 + 5 =$	(2) $-2 + 6 - 8 + 4 =$
-------------------	------------------------

[解答]

(1) $(\text{与式}) = 3 + 5 - 7 = 8 - 7 = 1$

(2) $(\text{与式}) = 6 + 4 - 2 - 8 = 10 - 10 = 0$

* もちろん前から順に計算しても OK

授業動画		質問メモ	
------	--	------	--

[Q] カッコのある加法や減法がまじる計算は？ 優先1

[A]

カッコのある加法(たし算)や減法(ひき算)は、**まずカッコをはずす**と計算が楽チンになります。「同じ符号なら+」で、「違う符号なら-」ではずれます。

- $(+1) + (+3) = +1 + 3$
- $(+1) + (-3) = +1 - 3$
- $(+1) - (+3) = +1 - 3$
- $(+1) - (-3) = +1 + 3$

カッコをはずしてしまえば、あとはこれまでに勉強してきた通りですね。

[例] 次の計算をしよう。

$$(1) 7 - (+8) - (-9)$$

$$(2) -(+13) + (-4) + (+5) + (-16)$$

[解答]

$$(1) \text{(与式)} = 7 - 8 + 9 = 16 - 8 = 8$$

$$(2) \text{(与式)} = -13 - 4 + 5 - 16 = -33 + 5 = -28$$

* もちろん前から順に計算しても OK

授業動画

質問メモ

[Q] 分数の加法や減法がまじる計算は？ 優先2

[A]

分数の加法(たし算)や減法(ひき算)は、見た目ややこしいですが、やることはこれまでと同じです。つまり、**まずカッコをはずします**。

で、その後、**分数のたし算ひき算なので、通分します**。分母をそろえるんですね。通分して1つの分数にしてしまえば、分子の計算はこれまで通りです。

[例] 次の計算をしよう。

$$(1) \frac{2}{3} - \left(-\frac{1}{9}\right) + \left(-\frac{5}{6}\right)$$

$$(2) -\left(+\frac{5}{12}\right) + \left(+\frac{1}{6}\right) - \left(-\frac{1}{8}\right) + \left(-\frac{3}{4}\right)$$

[解答]

$$\begin{aligned} (1) \text{(与式)} &= \frac{2}{3} + \frac{1}{9} - \frac{5}{6} \\ &= \frac{12}{18} + \frac{2}{18} - \frac{15}{18} \\ &= \frac{12+2-15}{18} = -\frac{1}{18} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \text{(与式)} &= -\frac{5}{12} + \frac{1}{6} + \frac{1}{8} - \frac{3}{4} \\ &= -\frac{10}{24} + \frac{4}{24} + \frac{3}{24} - \frac{18}{24} \\ &= \frac{-10+4+3-18}{24} \\ &= -\frac{21}{24} = -\frac{7}{8} \end{aligned}$$

* もちろん前から順に計算しても OK

授業動画

質問メモ